

はじめに ～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～

- 本事例集は、投資家・アナリスト・有識者及び企業の皆様による開示の好事例に関する勉強会を開催し、そこで御議論いただいた開示例を取りまとめたものです。
- 本事例集では、2023年1月31日に公布されました改正「企業内容等の開示に関する内閣府令」において、新たに求められている有価証券報告書の記載項目（サステナビリティに関する考え方及び取組等）に関し、今後の開示の参考となる事例も掲載しています。
- それぞれの開示例では、好事例として着目した箇所を青色の枠で囲った上、青色のボックスに具体的なポイントを記載しています。
- 本事例集では、開示の好事例に関する勉強会における有用な情報を共有する観点から、「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」及び「好事例として採り上げた企業の主な取組み」を掲載しています。
- 同一のページにおいて、有価証券報告書の複数の項目を抜粋している場合には、項目名をハイライトしています。
- 開示例は、必要に応じて、文章や図表の抜粋・省略やレイアウトの変更を行っています。全体像については、対象開示資料と該当ページを記載していますので、EDINET又は各社ウェブサイトでの検索の上、ご確認ください。
- 本事例集では、より好事例の裾野を広げていく観点から新たな企業を積極的に採り上げています。

はじめに ～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～（続き）

○ 本事例集では、以下の箇所に開示例等へのハイパーリンクを付しています。

① 目次の各項目

- ・ 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」
- ・ 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」及び「開示例」に記載の会社名
- ・ ページ番号

② 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」の「参考になる主な開示例」に記載の会社名

③ 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」のタイトル部分に記載の会社名

○ 各スライド右上には、目次に戻るためのハイパーリンクを付しています（④）。

目次 (1/15)

○ 投資家・アナリスト・有識者が期待する開示を充実化させるための取組み

○ 有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方や取組の一般的な開示のポイント

○ 有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方や取組の開示例

1. 「一般的要求事項」の開示例

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント

好事例として採り上げた企業の主な取組み
アサヒグループホールディングス株式会社
武田薬品工業株式会社

開示例
アサヒグループホールディングス株式会社セブン&アイ・ホールディングス株式会社
武田薬品工業株式会社
シンプレクス・ホールディングス株式会社
住友金属鉱山株式会社
株式会社ローソン
株式会社荏原製作所
花王株式会社

(番号)

1-1～1-2

1-3

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示の

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポ

- ・ ガバナンスでは、執行側の記載だけではなく、監督側についても記載することが重要
- ① 監督側の記載としては、取締役会が経営陣をどのように監督しているかについて記載することが有用。具体的には、取締役会がサステナビリティ戦略をモニタリングするスキルを有しているか否かの記載や、取締役会等の監督機関への報告頻度、報告内容に加え、報酬制度を通じた経営者の評価について記載することが挙げられる
- ② 執行側の記載としては、委員会等の位置付けや責任者、構成員に加え、議論の頻度や内容、サステナビリティ関連のリスクと機会の優先順位付けの方針について記載することが挙げられる

- ・ サステナビリティは、ESGのEやSの取組みの延長ではなく、中長期的な将来キャッシュ・フローに影響を与えるリスクと機会に関する概念であることを理解したうえで、戦略のセクションでは、企業理念や経営戦略にサステナビリティ戦略がどのように関わっているかを開示することが有用

一般的要求事項 (1/2)

参考になる主な開示例

- ① 監督側の観点
・ アサヒグループホールディングス株式会社(1-6)
- ・ シンプレクス・ホールディングス株式会社(1-13)
- ・ 株式会社ローソン(1-18)
- ・ 株式会社荏原製作所(1-20)
- ・ 花王株式会社(1-21)

- ② 執行側の観点
・ アサヒグループホールディングス株式会社(1-5)
- ・ 株式会社セブン&アイ・ホールディングス(1-8)
- ・ シンプレクス・ホールディングス株式会社(1-13)
- ・ 住友金属鉱山株式会社(1-15)
- ・ 株式会社荏原製作所(1-19)
- ・ 花王株式会社(1-21)

・ 武田薬品工業株式会社(1-11)

好事例として採り上げた企業の主な取組み① (アサヒグループホールディングス株式会社) 1-3

経緯や問題意識

- ・ 開示項目ごとに主管部門で記載内容を作成しているため、関連部門を巻き込み、主体的に作成に関与してもらうことを意識した。
- ・ サステナビリティに関する考え方や取組での記載と、事業等のリスク等の項目での記載の整理・すまわや、任意報告書と有価証券報告書での記載内容の整理・すまわを行った。
- ・ 有価証券報告書は、投資家とのコミュニケーションの1つであるため、経営層の意向が反映された開示となるように確認を取りながら作成を進めた。

- ・ 開示命令改正案の説明、記載内容のし、十分な巻き込み
- ・ 経営幹部の意向に

- ・ サステナビリティ類である有価証券報告書と有価証券報告書と任意報告書
- ・ 財務と非財務を
- ・ 任意報告書におい
- ・ タグ付けを踏まえ

③

アサヒグループホールディングス株式会社 (1/3) 有価証券報告書 (2023年12月期) P20-23,43-45

サステナビリティに関する考え方や取組

1-1 経緯や問題意識

- ① サステナビリティに関する考え方や取組
- ② サステナビリティに関する考え方や取組
- ③ サステナビリティに関する考え方や取組

- ④ サステナビリティに関する考え方や取組
- ⑤ サステナビリティに関する考え方や取組
- ⑥ サステナビリティに関する考え方や取組

- ⑦ サステナビリティに関する考え方や取組
- ⑧ サステナビリティに関する考え方や取組
- ⑨ サステナビリティに関する考え方や取組

④

1-5

1-3 経緯や問題意識

1-5 経緯や問題意識

開示例	開示例	開示例
アサヒグループホールディングス株式会社	11月	● エコノミー戦略に関する取組 ● 責任ある調達 取引先への開示に関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	3月	● 2024年12月グローバルサステナビリティ委員会決議した「サステナビリティ100%達成」についての取組 ● 取引先への開示に関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	9月	● エコノミー戦略に関する取組 ● エコノミー戦略に関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	6, 7, 11月	● 「アサヒグループホールディングス」のサステナビリティに関する取組 ● エコノミー戦略に関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	4, 7, 10月	● 「気候変動、プラスチック問題などへの取り組みに関する取組」
アサヒグループホールディングス株式会社	2023年12月	● 2023年12月のグローバルサステナビリティに関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	2, 4, 6, 12月	● 「アサヒグループホールディングス」のサステナビリティに関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	2, 4, 6, 12月	● 「アサヒグループホールディングス」のサステナビリティに関する取組
アサヒグループホールディングス株式会社	2, 4, 6, 12月	● 「アサヒグループホールディングス」のサステナビリティに関する取組

- ① サステナビリティのガバナンスを担う組織体ごとに、それぞれの役割や構成、関係者を明記し、
- ② サステナビリティ関連の議論を行っている組織体ごとに、関係時期と主な議題を明記し記載

！ 開示の好事例としての公表をもって、開示例の記載内容に誤りが含まれていないことを保証するものではありません。